

三菱バス乾燥・暖房・換気システム（壁掛タイプ）

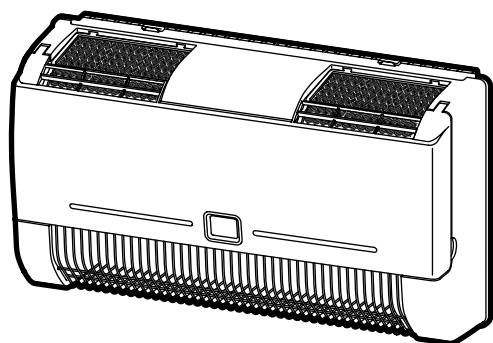
形名

V-161BKA-RN

バスカレット

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること……………	2～3
各部のなまえ……………	4
使いかた……………	5
リモコンのはたらきと運転のしくみ……………	5
おまかせ暖房運転をする……………	6
入浴前暖房・入浴中暖房運転をする……………	7
通常換気・涼風換気運転をする……………	8
乾燥運転をする……………	8～9
入タイマー運転で開始する……………	10～11
切タイマー運転で停止する……………	12
本体応急運転ボタンで操作するとき……………	13
お手入れ……………	14～15
法定点検……………	16～17
故障かな？と思ったら……………	18
アフターサービス……………	19
仕様……………	19

- お買い上げ頂きました製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。詳細は 16～17 ページの法定点検をご覧ください。
- お客さまご自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）
- 正しく安全にお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。



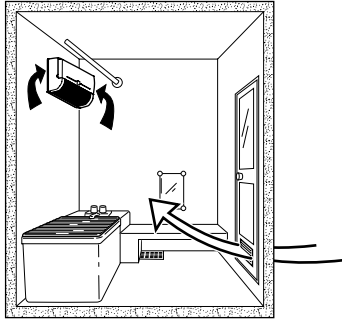
誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

 禁止	<p>内釜式風呂を据付けた浴室には使用しない</p> <p>排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因。</p>	 禁止 本体に荷重をかけない 落下によりけがの原因。		
	<p>本体に衣類などをかけない</p> <p>火災の原因。</p>		 水かけ禁止 リモコンを浴槽につけたり、直接水やお湯・かび取り剤などをかけない 故障の原因。	
	<p>ドライクリーニング油・ベンジン・シンナー・ガソリンなどが付着した衣類は洗たく後でも乾燥しない</p> <p>油の酸化熱による自然発火や引火の原因。</p>			 接触禁止 運転中は、グリルを取りはずしてファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない けが、やけどの原因。
	<p>ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない</p> <p>爆発や引火の原因。 窓を開けて換気してください</p>			
 分解禁止	<p>改造や工具を必要とする分解はしない</p> <p>火災・感電・けがの原因。 ●修理は修理技術者のいる販売店または「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にお問合せください。</p>	電気工事は必ず電気工事店に依頼する 誤った電気工事は、感電や火災の原因。		
	<p>本体各部に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない</p> <p>ショートや感電の原因。</p>		<p>洗たく物は吹出口から 10 cm以上離す</p> <p>本体に近づけすぎると、衣類の変色・変質の原因。</p>	
 指示に従う	<p>交流 100V を使用する</p> <p>交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因。</p>	 指示に従う		
	<p>お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る</p> <p>感電やけがの原因。</p>		<p>長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。</p>	
	<p>アースが確実に取付けられ、漏電遮断器が設置されているか確認する</p> <p>故障や漏電のときに感電する原因。 ●アースや漏電遮断器の取付けは、販売店・電気工事店にご相談ください。</p>		<p>お手入れの際は手袋を着用する</p> <p>着用しないとけがをする原因。</p>	
 アース確認	<p>アースが確実に取付けられ、漏電遮断器が設置されているか確認する</p> <p>故障や漏電のときに感電する原因。 ●アースや漏電遮断器の取付けは、販売店・電気工事店にご相談ください。</p>	<p>お手入れ後の部品の取付けは確実に行う</p> <p>落下によりけがをする原因。</p>		
		<p>お手入れは本体のヒーターが十分冷めてから行う</p> <p>ヒーターが熱いと、やけどやけがをする原因。</p>		
		<p>点検期間中に法定点検を受ける</p> <p>経年劣化により発火・けがをする原因。 ●ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。</p>		

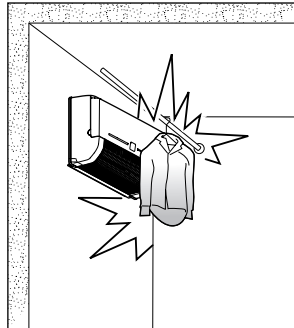
お願い

取付時

- 空気取入口が設けられているか確認する



- 本体から 100 mm 未満の範囲には、造営物など（乾燥させる洗濯物および吊下げ用パイプを含む）を設けない



- リモコンは浴室の外（脱衣室など）、または浴室内で直接水のかからないところに取付ける

使用时

- スチームサウナ付の浴室や高温になる場所では使用しない
※高温のため故障の原因になります。
- 温泉の浴室やプールなどでは使用しない
- 有機溶剤やスプレー缶などを浴室内に置かない
- 本体やリモコンに直接、洗剤や掃除用スプレー等をかけない
※故障の原因になります。
- 入浴中、冬場など温度が低いときに換気運転をすると、本体から水滴が落ちることがあります。
※気になるときは運転を停止し、入浴後に運転をしてください。
- 入浴剤等浴室で使用されるものにつきましては下記記載内容のものの使用は避けてください。

製品の故障や腐食の原因になります。

- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄、ナトリウム、マグネシウム、カリウム、バリウム、カルシウムの成分が含まれるもの（石鹸・シャンプーは除く）

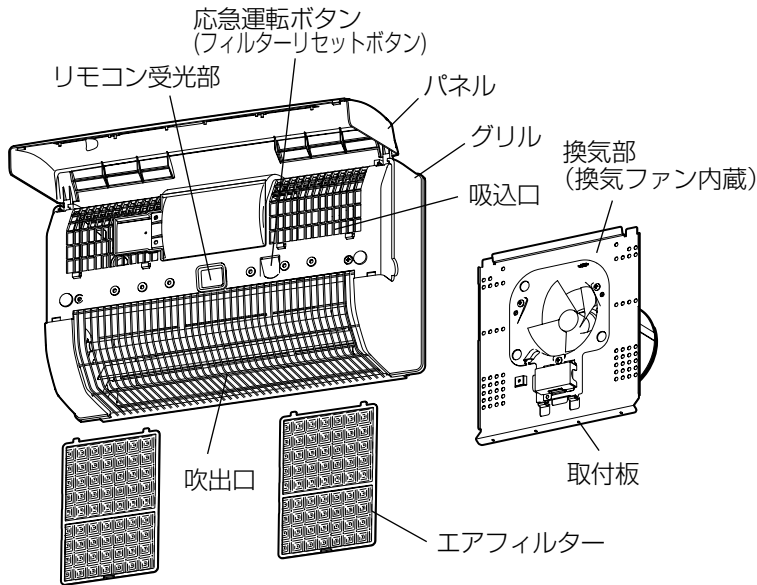
こんな場合は、異常ではありません

- 密閉性や断熱性の悪い浴室においては、乾燥・暖房の性能が十分に発揮できない場合があります。
- 最初に運転するときや、長時間使わなかったあと運転するときには、ヒーター表面の汚れにより臭いがすることがあります。
- 長期間のご使用により、ヒーターの熱のためヒーター周辺の金属部が変色する場合や、グリルが色あせる場合がありますが、性能に影響ありません。
- 浴室内の空気により、本体周辺の壁が汚れる場合があります。
- 入浴中暖房運転中は、本体内部の遠赤外線ヒーターが点灯し、吹出口が赤く見えます。

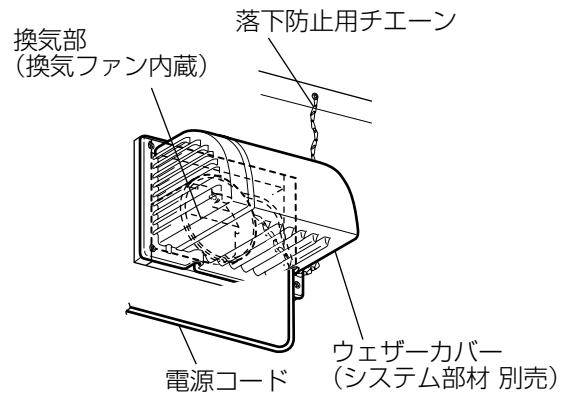
各部のなまえ

本 体

■浴室側

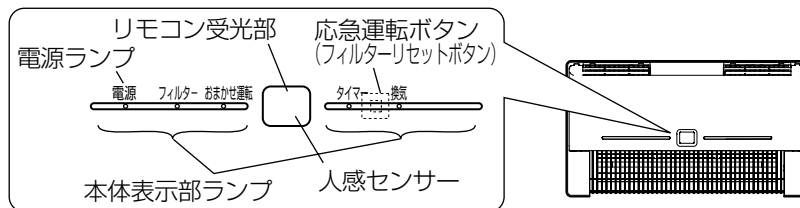


■室外側

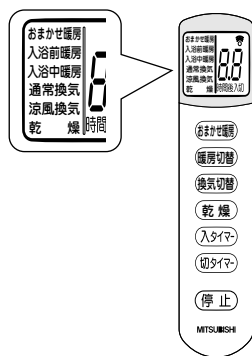


リモコン・本体表示部

本体表示部



リモコン

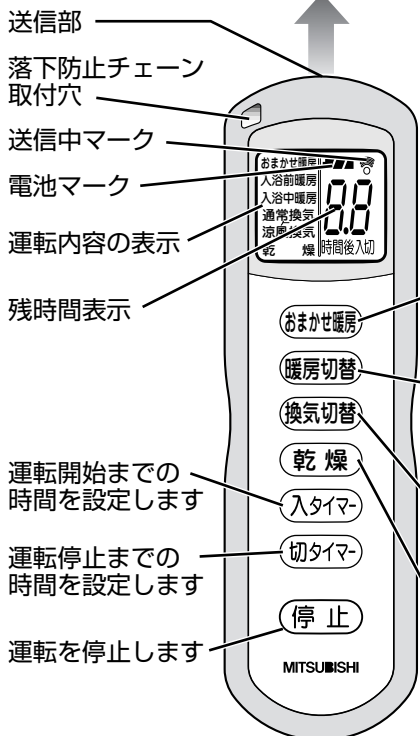


知っておいて頂きたいこと

- 本製品は常時通電されており、本体表示部にある電源ランプは常時点灯しております。待機中（製品を運転していない場合）におきましても常時通電しておりますのでご注意ください。なお、お手入れの際は確実に通電を止めてください。
- 本製品の通電を止める場合（本体表示部の電源ランプを消す場合）は、本製品の接続元のブレーカーをOFFしてください。
※本製品は専用のブレーカーに接続していただくことになっております。他の機器が同じブレーカーに接続されている場合は、その機器もOFFされますのでご注意ください。

使いかた

〔リモコンのはたらきと運転のしくみ〕



お願い

- リモコンは生活防水（JIS C 0920 保護等級5相当）となっており浴室設置可能ですが、浴槽につけたり直接水をかけたりしないでください。

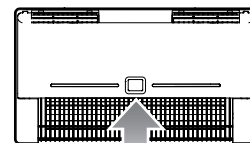
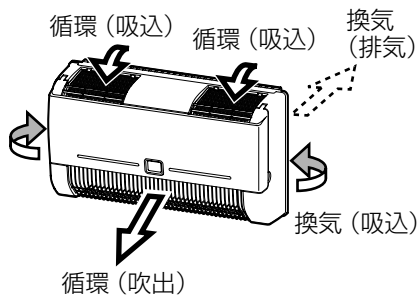
運転内容	使いかた	運転状態			使いかたのポイント
		換気ファン	循環ファン	ヒーター	
おまかせ暖房	人感センサーにより入浴前暖房・入浴中暖房運転・停止を自動的に行います	停止	強運転または弱運転	通電 (入浴前: PTCヒーター) (入浴中: カーボラングヒーター)	入浴する30～60分前位から運転する。
暖房切替	入浴前暖房	停止	強運転	通電 (PTCヒーター)	入浴する30～60分前位から運転する。
	入浴中暖房	停止	弱運転	通電 (カーボラングヒーター)	入浴中は入浴前暖房では肌寒く感じます。
換気切替	通常換気	運転	停止	停止	入浴後、湯を落すか、浴槽にふたをして運転する。
	涼風換気	運転	強運転	停止	●入浴中の涼しさ感を得る(冷房ではありません) ●浴室を乾燥する
乾燥	●衣類を乾燥する ●浴室を乾燥する	運転	強運転	通電 (PTCヒーター)	入浴後、湯を落すか、浴槽にふたをして運転する。

※印刷内容と現物とは異なる場合があります。

- リモコンによる操作を本体が受信したときに“ピッ”と鳴ります。
- リモコンのタイマー表示は目安であり、本体の動作と一致しない場合があります。

リモコンの操作は最後に押したボタンのモードになります。

(タイマー設定をしていてもリモコンを操作すると設定は解除されます)



※リモコンを本体に向けずに操作したときや停電時には、リモコン表示と運転動作が異なる場合があります。

必ず本体に向けてボタンを押す

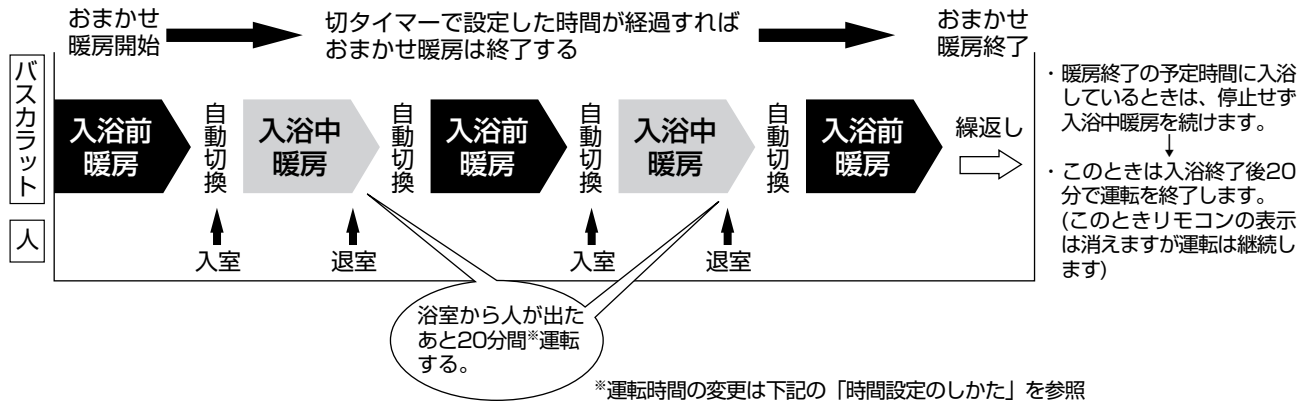
リモコン

使いかたつき

おまかせ暖房運転をする

おまかせ暖房のしくみ

おまかせ暖房は人感センサーにより次のように運転します。



開始

リモコン表示

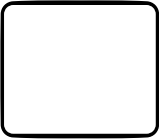


(おまかせ暖房) ボタンを押す

- 本体の表示ランプ (おまかせ暖房) が点灯し、運転を開始します。
※運転開始 1 分間は入浴前暖房を運転します。(入浴中暖房に切り替わりません)
- 切タイマーは前回設定値を表示します。

停止

運転を停止する



(全て消える)

(停止) ボタンを押す

- 本体の表示ランプ (おまかせ暖房) が消灯し、おまかせ暖房運転を停止します。
※本体の表示ランプ (電源) は点灯したままです。

メモ

おまかせ暖房について

- 入浴前に湯張りの確認などで入室すると、入浴中暖房運転に切り替わります。入浴前暖房を続けたい場合は一度 (停止) ボタンを押し、再度 (おまかせ暖房) ボタンを押して本体の表示ランプを点灯してください。

こんなときは

- 入浴中暖房から入浴前暖房に切り替わった場合は、大きく手をふるなどすると、ふたたび入浴中暖房が継続できます。
- 浴槽の中に入るとき、または浴室内の温度が体温に近い (30℃以上) とき、人感センサーの反応がにぶくなります。
- 人感センサーをさえぎるもの (濃いミスト、タオルなど) があると人感センサーが反応しません。

時間設定のしかた

浴室から人が出たあとの入浴中暖房運転の時間を変更することができます。

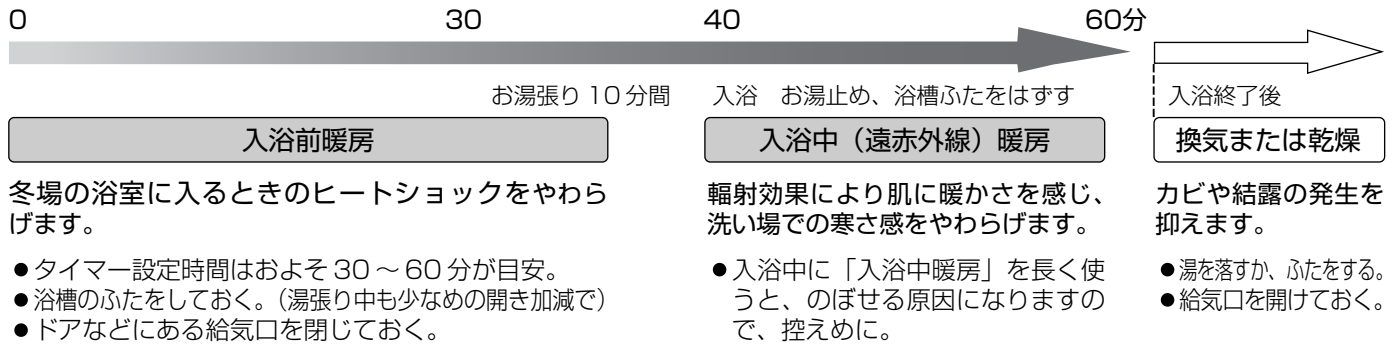


(停止) ボタンを押しながら (おまかせ暖房) ボタンを押す

押すごとに 51⇒52⇒53⇒51 と表示が替わります。
(51: 10分、52: 20分 (工場出荷時)、53: 30分)

入浴前暖房・入浴中暖房運転をする

浴室暖房の使用例（参考）



●ヒーターを使用する「入浴前暖房・入浴中暖房・乾燥」は、温度過昇防止装置により、運転中もヒーターが点灯・消灯を繰り返す場合があります。

開始

リモコン表示



暖房切替 ボタンを押す

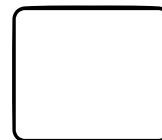
- 本体の表示ランプ(タイマー)が点灯し、運転を開始します。
- 入浴前暖房と入浴中暖房は前回運転内容を記憶しており、**暖房切替** ボタンを押して選択する。前回運転時の内容でスタートします。

↑ ↓ 押すごとに繰り返す



停止

リモコン表示



(全て消える)

停止 ボタンを押す

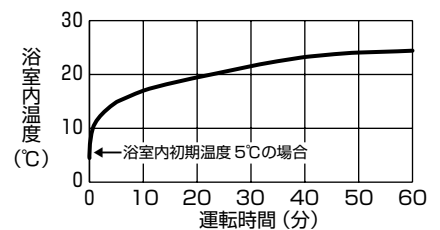
- 本体の表示ランプ(タイマー)が消灯し、運転を停止します。
- ※本体の表示ランプ(電源)は点灯したままです。

入浴前暖房のタイマー設定時間…タイマー設定は 12 ページ参照

右図の温度上昇カーブを目安に、タイマー設定をしてください。およそ 30～60 分が目安です。

- 次の場合は右図に比べ浴室内温度が十分に上がりません。
 - 浴室が広いとき
 - 断熱が悪いとき
 - 窓が大きいとき
 - タイル張りするとき
 - 外気温度・室内温度が低いとき
- エアコンのような温度設定機能はありません。

入浴前暖房時の運転時間と浴室内温度の目安



- 一坪用ユニットバス (1.6 × 1.6m) を使用

使いかた つづき

通常換気・涼風換気運転をする

通常換気の手順

- 浴室の湿気やニオイをすばやく排出します。
- 入浴後は3～5時間程度の運転がめやすです。

涼風換気の手順

- 夏場など、浴室などが蒸し暑くなったときに使用します。
- ヒーターを使わない小物衣類乾燥に使用します。
- 入浴後の湿気排出と浴室内の空気循環をさせることができます。

開始

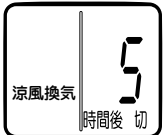
リモコン表示



換気切替 ボタンを押す

- 本体の表示ランプ(換気)が点灯し、運転を開始します。
- 通常換気と涼風換気は前回運転内容を記憶しており、換気切替ボタンを押して選択する。前回運転時の内容でスタートします。

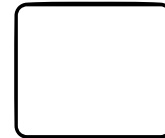
(連続運転)
⇕
押すごとに切り替わる



(タイマー運転)

停止

リモコン表示



(全て消える)

停止 ボタンを押す

- 本体の表示ランプ(換気)が消灯し、運転を停止します。
- ※本体の表示ランプ(電源)は点灯したままです。

乾燥運転をする

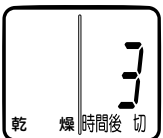
- 浴室で衣類乾燥ができます。
- 浴室乾燥ができます。

お願い

- 吹出口は温風で熱くなりますので乾燥運転中と停止直後は吹出口に触れないでください。

開始

リモコン表示



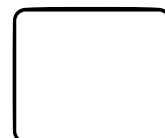
乾燥 ボタンを押す

- 本体の表示ランプ(タイマー)が点灯し、運転を開始します。
- 前回運転時の内容でスタートします。

※連続運転はできません。

停止

リモコン表示



(全て消える)

停止 ボタンを押す

- 本体の表示ランプ(タイマー)が消灯し、運転を停止します。
- ※本体の表示ランプ(電源)は点灯したままです。

衣類乾燥のコツとめやす

衣類の乾燥時間は条件により異なります

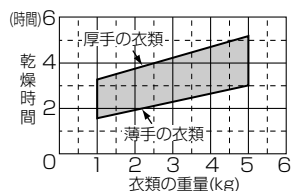
■衣類の干しかた「12のコツ」

1. 浴室内の水滴を除く	2. 浴槽にふたをする (ふたをしない場合はお湯を抜く)	3. 洗たく物は十分に脱水する
4. 洗たく物は必ず衣類吊り下げパイプに掛けて乾燥させる	5. 一度に干す衣類の量は3kg以下にする	6. 温風が通るように洗たく物のすき間を十分にとる。(約10cm)
7. 厚手の乾きにくい物は、温風の良くあたる方向に吊り下げる (ルーバーの向きを確認して温風が衣類にきちんと当たってるか確かめる)	8. 厚手のものまたは、背丈の長いものは折り返して吊り下げ、しばらくしたら方向をかえる	9. 洗たく物のしわを良く伸ばして干す
10. わきの下など、衣類が重なって乾きにくいときには、幅の広いハンガーなどを使って衣類が重ならないように干す	11. 浴室のドアを閉め、給気用ギャラリを開ける (窓は閉める。給気用ギャラリーが無い場合はドアを少し開ける)	12. 寒いとき(冬場)は浴室を暖めてから干す

■衣類乾燥時間のめやすは？

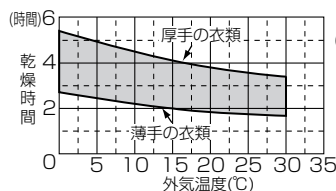
衣類の重量と乾燥時間

浴室外温度：20℃
浴室外相対湿度：60%



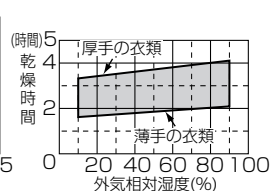
浴室外温度と乾燥時間

衣類の重量：2kg
浴室外相対湿度：60%



浴室外湿度と乾燥時間

浴室外温度：20℃
衣類の重量：2kg



■左記乾燥時間グラフは、洗たく物を全自動洗たく機にて5分間脱水(脱水度60%)、浴室は乾燥した状態で、1坪タイプ(床寸法が1.6×1.6m)のユニットバスのとときの目安です。

■乾燥時間は、衣類の総重量が洗たく前の重量に戻るまでの時間としています。干し方、衣類の種類などにより乾きムラが残り、完全に衣類が乾燥した状態ではない場合があります。

メモ

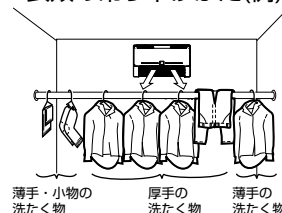
衣類乾燥時間は、下記の場合により長くなります。

- ・洗たく物の脱水時間が短いとき。
- ・厚手の衣類、量が多いとき。
- ・浴室に窓があるとき。
- ・浴室がタイル張りや広い(1坪タイプを超える)とき。
- ・外気・浴室室内温度が低いとき。
- ・外気の湿度が高いとき。

衣類の吊り下げかた

- ・衣類の吊り下げかたは(例)を参照ください。

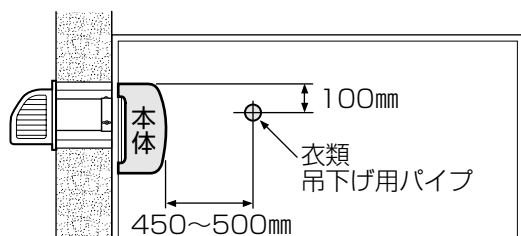
衣類の吊り下げかた(例)



衣類吊下げ用パイプを取付ける場合

下記位置に取付ける

(指定以外の位置に取付けると、乾燥時間が長くなります)



お願い

- 衣類吊下げ用パイプは、4kg以上の質量に耐える材質で不燃性と耐食性のある物を選んでください。
- 衣類吊下げ用パイプを本体から450mm以内に近づけると、十分な乾燥効果を得られない場合があります。
- 本体から100mm未満の範囲には、造営物など(乾燥させる洗たく物および吊下げ用パイプを含む)を設けない。

入タイマー運転で開始する

- 本体が停止中、運転中のとき、すべての運転内容に入タイマー設定は可能です。
- 必ず入タイマーが優先して、切タイマーより先にはたります。
- 入タイマーは必ず0.5時間からスタートします。(前回の設定時間は記憶しません)
入タイマーボタンを押すごとに設定時間が変更されます。

入タイマー設定可能時間	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12
-------------	-----------------------

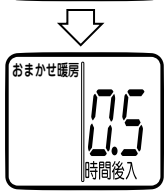
〈設定方法1〉 設定例：先に運転モードを選択してから入タイマー設定をする。
(1時間後におまかせ暖房運転を開始する)

リモコン表示



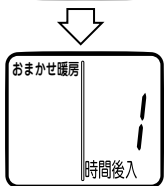
1. 運転モードを選択する

- 選択した時点で運転を開始する。
- 前回の切タイマー設定値を表示します。
- 本体の表示ランプ(タイマー)が点灯します。

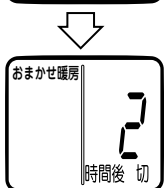


2. (入タイマー) ボタンを押す

- 前回の切タイマー設定値に係らず「0.5」を表示します。
- 入タイマー待機(停止)状態になります。



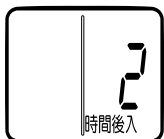
3. (入タイマー) ボタンを設定したい時間まで繰り返し押す



4. 押すのをやめた時点で入タイマー時間が確定し、入タイマー設定時間経過後、選択した運転モードで運転を再開する。

〈設定方法2〉 設定例：先に入タイマー設定してから運転モードを選択する。
(2時間後に乾燥運転を開始する)

リモコン表示

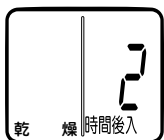


1. (入タイマー) ボタンを押す

- 本体の表示ランプ(タイマー)が点灯します。

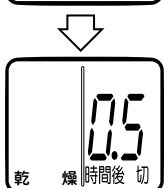
2. (入タイマー) ボタンを設定したい時間まで繰り返し押す

3. 押すのをやめた時点で入タイマー時間が確定する



4. 運転モードを選択する

- 運転は停止のまま入タイマー待機状態になる。
- 切タイマーは各モードの前回設定値となります。



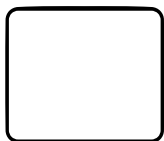
5. 入タイマー設定時間経過後、運転を開始します。

- 各モードの切タイマー前回設定値で運転を終了します。
(前回設定値が「0.5」のとき、30分後に運転終了)

入タイマー運転で開始する つづき

停止 ▶ 設定を解除する

リモコン表示



(全て消える)

停止 ボタンを押す

- 本体の表示ランプ（タイマー）が消灯し、設定は解除されます。
- ※ 本体の表示ランプ（電源）は点灯したままです。

※ 入タイマー待機中に運転内容を変更すると、入タイマーの残時間は表示されている時間となります。
例えば、実際の残り時間が 1 時間 45 分の場合、表示が 2 時間となっているため、実際の残り時間も 2 時間に変更されます。

メモ

- 運転開始までの時間を表示させたまま運転モードを選択しないで放置すると、約 10 秒後に入タイマーが取り消されます。
- 運転開始までの時間は、入タイマーが確定してからの時間です。一度入タイマー時間を設定した後、運転開始より前に時間を変更した場合は、変更が確定した時点からの時間となり、それまでの経過時間は消去されます。
- 切タイマーボタンを押すことで切タイマー時間も同時に設定して使用することができます。

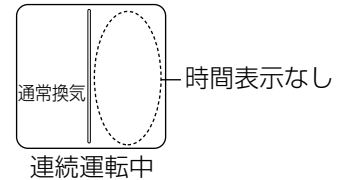
使いかた つづき

切タイマー運転で停止する

- 連続運転中以外は本体の表示ランプ（タイマー）が点灯します。
- 運転内容ごとに前回の切タイマー設定時間を記憶します。切タイマーボタンを押すごとに設定時間が変更されます。
- 停止中に切タイマーボタンを押しても反応しません。

運転内容	切タイマー	
	工場出荷時	設定可能時間
おまかせ暖房	3時間	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12
(入浴前/入浴中) 暖房	1時間	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12
通常換気	連続	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12/連続
涼風換気	5時間	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12/連続
乾燥	3時間	0.5/1/2/3/4/6/8/10/12

リモコン表示



※ヒーターを使用する暖房（入浴前暖房/入浴中暖房）・乾燥は連続運転できません。

〈設定方法〉

リモコン表示

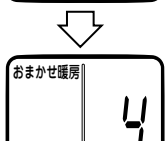


1. 運転モードを選択する

- 選択した時点で運転を開始する。
- 前回の切タイマー設定値を表示します。
- 本体の表示ランプ（タイマー）が点灯します。



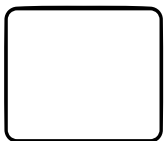
2. (切タイマー) ボタンを設定したい時間まで繰り返し押す



3. 押すのをやめた時点で切タイマー時間が確定し、切タイマー設定時間経過後、運転を停止する

停止

設定を解除する



(全て消える)

(停止) ボタンを押す

- 本体の表示ランプ（タイマー）が消灯し、設定は解除されます。
- ※本体の表示ランプ（電源）は点灯したままです。

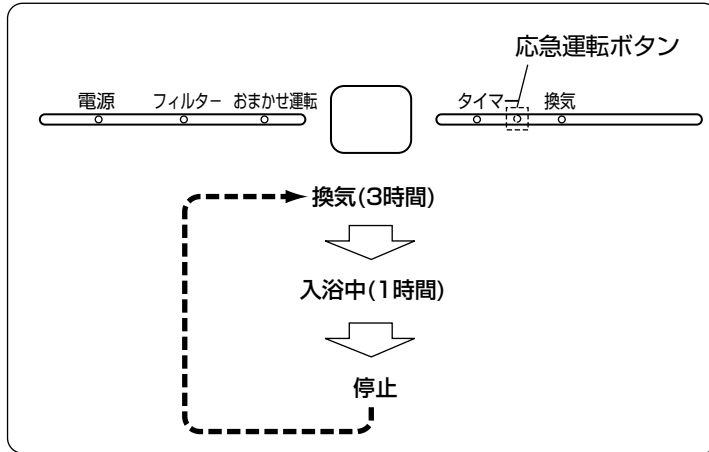
- 入タイマー待機中に (切タイマー) ボタンを押して、切タイマー設定時間を変更することができます。押すのをやめた時点で切タイマー設定時間が確定し、3秒後に入タイマー表示に戻ります。
- ※入タイマー待機中に切タイマー設定時間を変更すると、入タイマーの残り時間は表示されている時間となります。例えば、実際の残り時間が50分の場合、表示が1時間となっているため、実際の残り時間も1時間に変更されます。

メモ

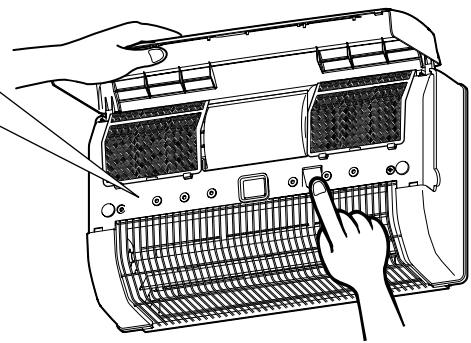
- 運転を先にはじめてから、停止までの時間を変更することもできます。(タイマー表示部はそのままで)
- 運転停止までの時間は、切タイマーが確定してからの時間です。タイマー運転中に時間を変更した場合は、変更が確定した時点からの時間となり、それまでの経過時間は消去されます。
- 各運転ごとに停止させるまでの時間を記憶します。
- リモコンの電池が切れた場合は、切タイマー時間は、工場出荷時の値(初期設定値)に戻ります。
- 入タイマーボタンを押すことで、入タイマーと同時に設定して使用することができます。

本体応急運転ボタンで操作するとき

リモコンで操作できなくなったときは、本体内の応急運転ボタンで操作してください。
パネルをあげ、片手でパネルを持って応急運転ボタンを押す。



本体の応急運転ボタンを押すごとに左図のように運転内容が切り替わります。



- ・ 本体で操作する場合は、左図のタイマー時間で運転します。
タイマーの設定時間は変更できません。

お手入れ

吸込口・フィルターに汚れがつくと、風量低下や異常音発生の原因になります。約6か月に1度清掃してください。

- フィルターランプが点灯したら清掃してください。
フィルターランプの解除は製品停止時に本体内の応急運転ボタン(フィルターリセットボタン)を長押し(3秒)してください。
- フィルターランプ点灯前に清掃した場合でも、応急運転ボタン(フィルターリセットボタン)を長押し(3秒)してください。

⚠ 警告

- お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る
(通電状態では感電やけがの原因)

⚠ 注意

- お手入れの際は手袋を着用する
(着用しないとけがの原因)
- お手入れは本体のヒーターが十分冷めてから行う(約30分)
(ヒーターが熱いと、やけどやけがの原因)

1 分電盤のブレーカーを切る

- お手入れは本体が冷えてから行う。暖房の運転後は30分ほど待ってから行ってください。
- ファンの回転が止まっていることを確認してください。

2 フィルターをはずす

- (1) パネルをあげる
- (2) 片手でパネルを持ってフィルターをつまみを持ち、本体の引掛部からはずして引き出す。

3 清掃する

- 吸込口や本体の汚れは、ぬるま湯(40℃以下)に浸した布をかたくしぼってふく。
- 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
- フィルターは掃除機などでほこりを取り除く。汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯(40℃以下)で洗い流して十分乾かす。

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。

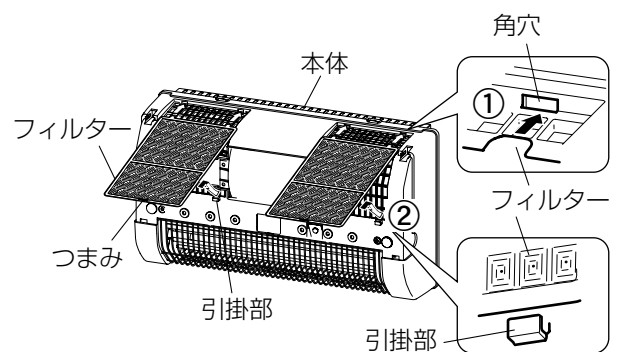
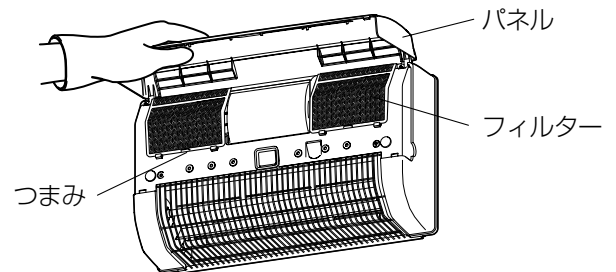
4 取りはずしと逆の順序で取付ける

- パネルを片手で押さえ、フィルターを取付ける
- ① 本体上部の角穴に差し込む。
 - ② フィルターをつまみを持ち、手前の引掛部に確実に差し込み取付ける。
 - ③ パネルを閉じる。

5 分電盤のブレーカーを入れる

6 フィルターリセットボタンを押す

製品停止状態で応急運転ボタン(フィルターリセットボタン)を長押し(3秒)する。



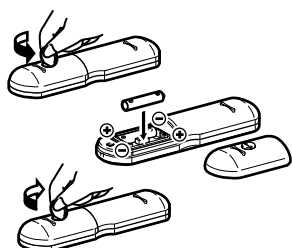
お願い

- 送風部分の汚れが著しく、異常音・騒音が発生した場合は、お近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。
- つぎのものは使用しない
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきん、クレンザーなどのけんま材入り洗剤。(変質したり、塗装がはげる原因になります)
- ファンやヒーターには触れない。
- ヒーター部や電気部品には洗剤などを付着させない。

7 乾電池の入れかた

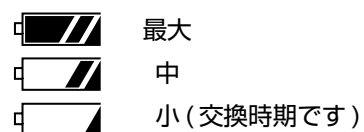
単4形アルカリ乾電池を2個使用

- 1 コインなどで裏ブタをはずす
- 2 \oplus \ominus をよく確かめて
 \ominus から正しく入れる
- 3 裏ブタをしっかりと取付ける



電池マークについて

電池残量を下記にてお知らせします



- 裏ブタがしっかり取付けられていないと防水機能は機能しません。
- ゴムキャップに傷、ゴミ等が付いていると防水機能が機能しません。
- リモコンが動作しなくなったり（表示部が全消）、操作できる距離が短くなったときは2個とも新しい乾電池と交換してください。
- 電池の交換は乾燥した状態で行ってください。

⚠ 注意

乾電池の使い方を誤ると、液漏れ、破裂、発熱のおそれがあり、けが、故障の原因となることがあります。

- (1) \oplus \ominus を（製品の指示通り）正しく入れる。
- (2) 新しい乾電池と古い乾電池、他の種類の乾電池を混ぜて使用しない。
- (3) ショートさせたり、分解、加熱、火に入れるなどしない。
- (4) 充電しない。
- (5) 使い切った乾電池は、すぐに器具から取り出す。

なお、アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が万一皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、また目に入ったときは、きれいな水で洗った後ただちに医師の治療を受けてください。

法定点検

1) 消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下「消安法」という）で定められた特定保守製品です。

本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。

製品を安全にご使用いただくために点検期間内に法律で定められた点検を受検していただく必要があります。

点検を受検いただくために、所有者情報の登録をしていただく必要があります。下記の所有者登録の方法のいずれかにより所有者情報を登録してください。また、転居による住所変更や所有者（入居者）が変更になる等により所有者情報内容に変更が生じた場合もご連絡をしてください。（連絡いただけない場合、点検案内通知が届かない場合があります）。

買い替えや廃却をされた場合もご連絡をしてください。（所有者情報の変更のご連絡は消安法第32条の8第2項に基づく責務です）

所有者情報の登録をして頂きますと、点検をお受け頂く時期に当社から点検受検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。

法定点検につきましては三菱電機(株)または三菱電機(株)が委託した事業者が実施させていただきます。

〈点検までの流れ〉

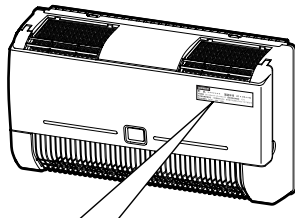
- ①所有者登録
所有者登録の方法をご参照ください。
- ②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら（往復はがきあるいは電子メールにて）当社から点検のご案内を致します
- ③点検のお申し込み
希望日等をご指定の上、ご案内はがきの返送または0120-490-499へ申し込みください。
- ④日程等のご確認
当社のサービス会社より、訪問の時間の詳細等をご確認させていただきます。
- ⑤点検の実施

点検期間等の表示について

特定保守製品には、所有者票と機器本体に特定保守製品・形名・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。

所有者票あるいは製品の本体に上記項目が表示されていますので確認ください。

本体



表示例

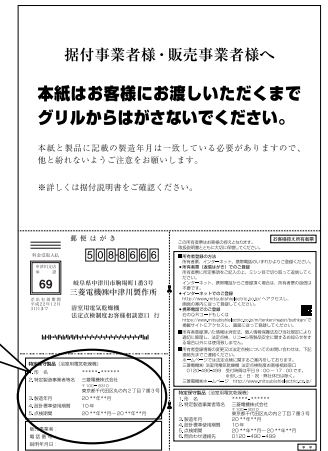
特定保守製品
形名 ***** 製造年月 20**年**月
点検期間 20**年**月～20**年**月 設計標準使用期間 10年
特定製造事業者等名 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号
問合せ連絡先 0120-490-499

所有者票

特定保守製品（浴室用電気乾燥機）
1. 形名 *****
2. 特定製造事業者等名 三菱電機株式会社
〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号
3. 製造年月 20**年**月
4. 設計標準使用期間 10年
5. 点検期間 20**年**月～20**年**月

販売事業者：
電話番号：
説明年月日：

所有者票



2) 所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯電話のいずれかよりご登録ください。

- 所有者票（返信はがき）での登録
所有者票に所定事項をご記入の上、ミシン目で切り取って返信してください。
インターネット、携帯電話からご登録頂く場合は、所有者票の返信は不要です。
- インターネットでの登録
<http://www.mitsubishielectric.co.jp/>へアクセスし、画面の案内に従って登録してください。
- 携帯電話での登録
右のQRコードもしくは <https://www.mitsubishielectric.co.jp/m/tenken/regist/bathkan/> で掲載サイトにアクセスし、画面に従って登録してください。



※所有者登録頂いた情報は消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切に管理し、法定点検、リコール等製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用致しません。


※所有者登録情報の変更およびは法定点検についてのお問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください。

三菱電機(株) 浴室用電気乾燥機 法定点検制度お客様相談窓口 0120-490-499

受付時間は平日9:00～17:00（※但し土・日・祝・弊社休日は除く）

三菱電機(株)ホームページ <http://www.mitsubishielectric.co.jp/>

3) 設計標準使用期間

	<p>本製品の設計標準使用期間*¹は、10年*²です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。</p> <p>点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受検してください。</p>
---	--

- ※ 1 設計標準使用期間は、以下の標準的な条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
- ※ 2 設計標準使用期間は、「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」です。
本年数は消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づいて算出された数値で、保証期間とは異なります。

4) 設計標準使用期間の算定の根拠

設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき、算定されています。

環境条件	電 圧	単相 100V	
	周 波 数	50Hz 又は 60Hz	
	温 度	20℃	
	湿 度	65%	
	設置条件	標準設置	製品の 据付説明書による
負荷条件		定格負荷（浴室の広さ、乾燥する衣類の量など）	製品の 据付説明書による
想定時間	1 年の 使用時間	換気時間（局所換気）	
		1,460時間/年	
		乾燥時間	650時間/年
		暖房時間	302時間/年
		涼風時間	120時間/年
注記 温度 20℃、湿度 65%は、JIS C 9603 の試験状態を参考としています。			

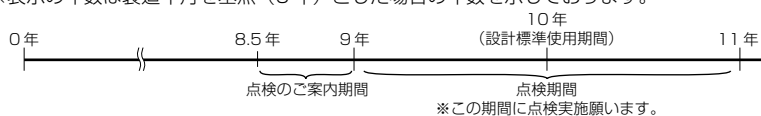
- ※ 標準的な使用条件は、JIS C 9920-2 を基に定めております。
- ※ 使用頻度、使用環境、設置場所が上記標準的な使用条件と異なる場合、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。
例えば使用頻度が多い場合の設計標準使用期間は短くなりますので、使用頻度が多い場合は点検時期に付きお問い合わせください。
- ※ 業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、予期せぬ不具合が発生する可能性がありますので使用は避けてください。

5) 点検の実施（有償）

点検期間前に当社より、点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を実施してください。

点検まで

※表示の年数は製造年月を基点（0年）とした場合の年数を示しております。



※点検のご案内は、点検開始時期の6ヶ月前から点検開始までの期間に往復はがきあるいは電子メール（所有者登録時に法定点検通知方法として選択いただいた通知方法）で連絡させていただきます。

※点検期間は、所有者票と本体のグリルに貼付けられているラベルに記載されておりますのでご確認ください。

※点検は、有償になります。また、点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

※点検は、消費生活用製品安全法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。その後の安全を保証するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

※点検料金 = 技術料 + 出張料 + その他の経費

6) 部品の保有期間

整備用部品（点検の結果、基準に満たない部分を修繕するための部品）の保有期間は製造打ち切り後 11 年です。

7) 点検に関するご相談窓口

三菱電機(株) 浴室用電気乾燥機 法定点検制度お客様相談窓口 TEL 0120 - 490 - 499

※アフターサービスの窓口とは異なります。アフターサービスはお買上げの販売店がお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。

8) 清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法

本書 14 ページ（お手入れ）及び 20 ページ「愛情点検」の内容を参照ください。

故障かな？と思ったら

下記のような現象があれば点検してください。

現象	原因	点検・処置
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●分電盤のブレーカーが「切」になっている ●停電している 	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーを「入」にする ●停電が復帰するのを待つ
異常音や振動がする	<ul style="list-style-type: none"> ●グリル・パネルとフィルターにほこりが付着している ●グリル・パネルがはずれかけている（傾いている） ●取付ネジがゆるんでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ●清掃する ●取付けし直す ●取付ネジを締め付ける
異常音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーター点灯開始時にブーンと音がする ●ヒーター点灯後数分間ピシッピシッと音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーターに通電する音で正常です ●本体各部の熱膨張・収縮音で正常です
風量が少なくなった	グリル・パネルとフィルターにほこりが付着している	●清掃する
ヒーターが点灯しない	周囲温度が高く安全装置が作動している	●周囲温度が下がってから使用する
ヒーターが入/切をくり返す		
リモコンで操作できない	電池が古くなっていませんか？ (電池マークが「小」になっていませんか？)	●新しい乾電池と交換する
人感センサーが感知しない	センサー検知部が汚れていませんか？	●清掃する

本体表示ランプが点滅した場合は、販売店にどのランプが点滅しているかご連絡ください。

点検・処置しても直らない場合は、分電盤のブレーカーを「切」にして、販売店に修理を依頼してください。

アフターサービス

三菱バス乾燥・暖房・換気システムのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（同梱）にご相談ください。

●補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品の製造打切り後 11 年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●オール電化延長保証制度

有料にて保証期間を延長する制度もございます。（ご加入期間は、製品の購入日から 3 か月以内とさせていただきます。）
資料のご請求や詳細は、フリーダイヤル 0120 - 867 - 789 三菱電機延長保証申込受付センターへお問い合わせください。（受付時間：平日午前 9 時～午後 5 時 30 分、年末年始・夏季休業日を除く）

仕 様

V-161BKA-RN

定格電圧100V 50/60Hz

	消費電力 (W)		風量 (m ³ /h)				騒音 (dB)		質量 (kg)
	50Hz	60Hz	50Hz		60Hz		50Hz	60Hz	
			循環	換気	循環	換気			
通常換気	5.5	6	—	85	—	95	35	37	9.5
入浴前暖房	1280	1300	150	—	160	—	42	44	
入浴中暖房	1215	1215	100	—	100	—	30	30	
乾燥	1285	1305	150	85	160	95	42	44	
涼風換気	24	26	150	85	160	95	42	44	

周囲温度 20℃の特性です。（周囲温度により特性は変化します）

※特性は JIS C 9603 に基づく。

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
(モーターとヒーターはメンテナンスが必要な
部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損等がある。

**使用
中止**

故障や事故防止のため、
電源を切って必ず販売店
にご連絡ください。
点検、修理に要する費用
は販売店にご相談ください。

お客さまメモ サービスを依頼さ れるとき便利です。	形 名	V-161BKA-RN	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	()	—	



■平日 9:00~12:00 13:00~19:00 (土・日・祝・弊社休日以外)

三菱電機 換気送風機技術相談センター……電話 0120-726-471 (無料) 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場1番3号

■その他の時間

三菱電機 お客さま相談センター……電話 0120-139-365 (無料) 〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-10-3

この説明書は、
再生紙を使用
しています。